

写真撮影日：上段2枚・7年7月24日 下段2枚・8年2月7日

クラシックカーで火の用心 よみがえる 角ハンくろがね号 往年のポンプ車を復元中

市消防署員の有志が、昭和20年代の消防自動車（ポンプ車）を修理・整備して立派によみがえらせようと、職務の合間をぬって、奮闘しています。

この消防車は、三輪、角ハンドル型のポンプ車、通称「角ハンくろがね号」。走行用とポンプ用の2機のエンジンを搭載する珍しいもので、ほとんど現存していません。市内の企業の自衛消防隊が所有していたものを、昨年7月に譲り受けました。

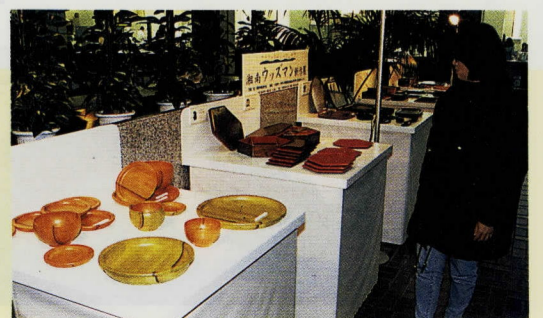
部品集めや、傷みがひどく曲線の多いボディへの塗装など、修理には苦勞も多しとのこと。それでも、前川にある消防本部・署庁舎の片隅では、3月までに金色の線にふちどられ真紅に輝く愛車を復活させよう」と、はりきる署員の姿が見られます。

生まれ変わった「くろがね号」は、いろいろなイベント会場で、火災予防の啓発運動に活躍することでしょう。

主な内容	老人医療費は、いま..... 2
特集・活性化推進と高齢化社会対策..... 4	
窓口コーナーの移動..... 8	

木製品展示会 くらふとニューウェーブ展

2月5日～9日に、市役所2階の市民ロビーで「くらふとニューウェーブ展」が開かれました。小田原地方の木工技術水準の高さと品質の良さを再確認してもらおうと、7人の木匠が集まり結成した「湘南ウッズマン」の作品を紹介したこの展示会。伝統の技に新しい感性を注いで作られた数々の作品が、多くの人の関心を集めていました。



老人医療費は、いま

健やかな日々を過ごすために

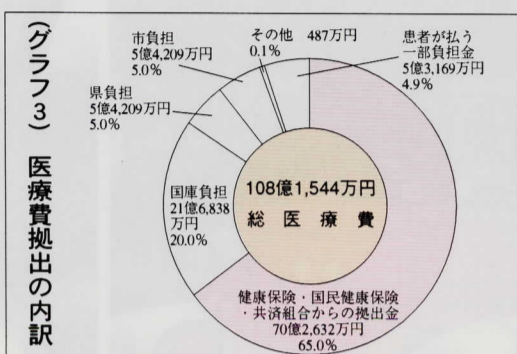
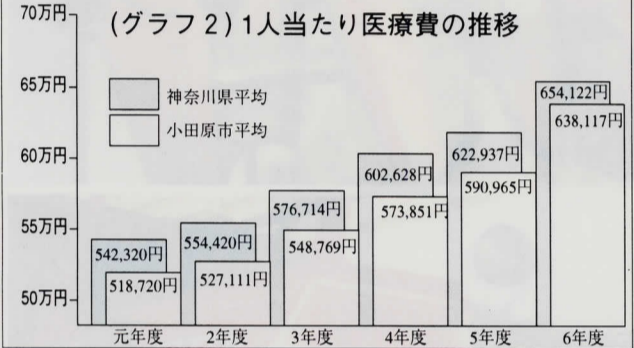
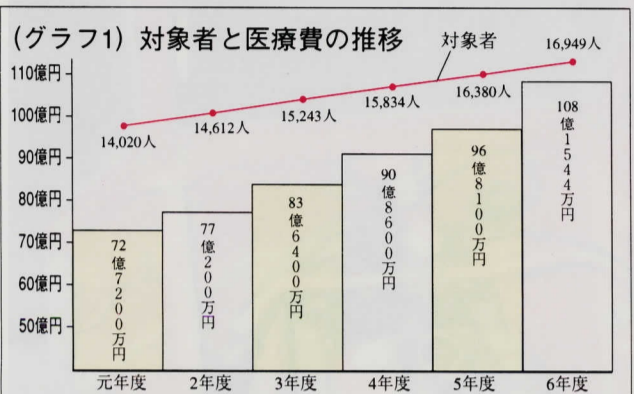
老人保健医療制度(国の制度)は、70歳以上の方と、一定の障害がある65歳から69歳までの方が老後を健康に過ごすために適切な医療が受けられることを目的としています。

医療を受けた方は、外来の場合1か月につき10010円(平成7年3月まで10000円)、入院の場合1日につき700円と食事療養費の標準負担額を1日につき原則として600円を支払います。残りの保険診療医療費は、この制度で負担されま

増え続ける医療費

高齢化が進む中、本市の老人保健医療受給対象者とその医療費は年々増え、平成6年度の対象者は1万6949人(人口の8.5%)になり、前年度に比べ569人増えています。

医療費は、108億1544万円、前年度に比べ11.7%増え、金額で11億3500万円の増となっています(グラフ1)。これは、高齢化で対象者が増え、医療技術も高度化したことが要因になっていると考えられます。老人医療費の1人当たり医療費は、63万8117円で、前年度に比べ4万7152円増えています(グラフ2)。この額は、本市の国民健康保険事業の1人当たり医療費の約3.4倍です。なお、県下平均は65万4122円で、本市は県平均を下回っています。



一人ひとりが健康管理

健康に留意し、病気にかから

患者さんが支払う一部負担金は総医療費の4.9%で、残りの95.1%は加入している国民健康保険や健康保険組合などの保険者、国、県、市が支払っています(グラフ3)。

医療費の負担はだれが

国民健康保険への加入を

国民健康保険に加入しないためにも日ごろから、栄養と休養をとり、適切な運動を続けてください。そして、体調が思わしくなるときのなどは、早めに治療を受けるよう心掛けてください。

●問い合わせ 保険年金課 ☎ 1844

小児医療費助成制度

昨年10月から始まった小児医療費助成制度は、医療機関の協力によって、小児の新たな医療費助成制度として利用されています。

●0歳児
県内の医療機関に通院・入院するときに、被保険者証と、(乳)医療証を医療機関に提示すれば、保険診療で支払う自己負担額(入院したときの食事療養費も含む)を市が助成します。

市内に住みお子さんが生まれたときや、転入して0歳児がいるご家庭には、医療証交付申請

度にも多額の保険料を納めることになり。4月1日(月)からは、保険料の計算をさかのぼる期間が1年間から2年間に延びますので、まだ届けていない方は、加入の手続きをしてください。

なお、20歳以上の方は、国民年金の届出も必要な場合があります。

※継続療養証明書 職場の保険の資格がなくなったときに使った傷病の治療に限って使える証明書。保険料はかかりませんが、保険に入っていることにもなりません。

●届出に必要なもの
① 職場の保険の資格がなくなった日が分かる書類
② 印かん
③ 同じ世帯内にすでに国民健康保険に加入している方がいる場合は、その保険証
④ 年金証書 70歳未満で国民年金以外の年金を受け取っている方は、必要な場合があります。

●申し込み・問い合わせ 前納を新たに希望する方は、3月8日(金)までに電話で保険年金課 ☎ 186751870へ。

健康にお送りします。加入している健康保険の種類などを記入して申し込んでください。お子さんの(乳)医療証をお送りします。

●1歳から中学卒業まで
入院したときに、保険診療で支払った自己負担額(入院したときの食事療養費も含む)は、保護者の所得が児童手当法で定める所得基準以下であれば、領収書などで助成を受けることができます。なお、通院は対象になりません。

また、加入している健康保険などから保険給付があるときは、これを除いた額が助成されます。

●問い合わせ 保険年金課 ☎ 1844

まいたうんれぽーと

広報レポーター 神馬純江(音町在・30歳)

皆さんは「生涯学習きらめき出前講座」をご存じですか。昨年4月15日号の広報で、おかもちを持った男性職員(本物の職員)の写真でご記憶の方も多いでしょう。これは市民の生涯学習の一助として要望に応じ職員が専門知識をお届けするシステムです。従来も市職員の派遣は担当課で個別に行っていたのですが、メニューを提示して、申し込みから派遣後のフォローまで一貫して行うのは今年度からです。神奈川県では初めて、全国でも珍しい試みです。

広報や新聞各紙が出前講座誕生を報じるや、市民だけでなく全国から問い合わせが来たことは、市民の学習意欲や行政側の企業(?)努力の表れを感じます。

メニューは健康、環境、地域産業、福祉など市民の関心に応じて50種類ほどあります。「宮尊徳考」「梅とみかんの話」「きらめく城下町観光ガイド」「テュルピスタ市(海外姉妹都市)」など、小田原通になれる講座もあります。もとより地震の危機が叫ばれる小田原ですが、昨年は特に「阪神大震災の教訓から」が実施講座のトップでした。同じ講座でも利用者の都合に合わせて、時間や資料を臨機応変に対応してもらえ好評です。

利用者はPTAが最も多く、



国民年金保険料は、前納がお得

納付方法	金額	合計	
毎月納付	定額	平成8年4月~9年3月 月額 12,300円	147,600円
	付加	上記金額に月額400円 年額4,800円を加算	152,400円
1年前納	定額	年額	144,040円
	付加	年額	148,720円
6か月前納	定額		72,980円
	付加		75,350円

平成8年度国民年金保険料を4月30日(火)までに1年分一括して納めると保険料が安くなります(表参照)。

また、今年から6か月の前納(納期は4月と10月)もできるようになりました。この場合も保険料がお安くなります。

●申し込み・問い合わせ 前納を新たに希望する方は、3月8日(金)までに電話で保険年金課 ☎ 186751870へ。

次いで老人クラブ、児童・生徒、自主学習グループ、婦人会などです。また、警察署が観光案内のためにとか、企業が社員の健康づくりの手助けとしてなど、幅広く活用されています。取材先でも「何と云っても講師料が助かるし、準備も楽なので今後も活用したい」とのことでした。講師の市職員も、「人前で話すことや、反応がすぐ見えるのが仕事にプラスになる」と張り切っているようです。

10人ほど集まれば申し込みますし、メニュー以外のテーマでも相談のつてもらえます。市のことなどで「ここが知りたい」「勉強したい」と思われれば、まず社会教育課(☎1712)へお電話してみてください。

「きらめき講座」で私たちもキラメキたいですね!

応援します 地元企業

中小企業のための融資制度

中小企業支援のための低金利の事業資金融資「小田原市緊急経営安定特別資金」をご利用ください。

- **融資の対象者** 市内に本社があり、1年以上継続して同一の事業を続けている個人または法人の中小企業者で、最近3か月または6か月の売上額が、前年または前々年の同時期に比べて10%以上減少している方。ただし、市税の滞納のある方や、この制度融資で他の方の保証人になっている方などは利用できません。
- **資金使途** 運転資金、設備資金
- **融資限度額** 1000万円
- **融資利率** 年2・7%
- **融資期間** 5年以内
- **返済方法** 6か月以内の元金据置きの後、元金均等の月賦返済
- **保証人** 1人以上必要
- **信用保証** 必要に応じ、神奈川県信用保証協会の債務保証を付けていただきます。なお、そのときの信用保証料は、10万円を限度に市が補助します。
- **申し込み** 商工課で売上額減少の確認を受けた後、次の金融機関の窓口でお申し込みください。

- さがみ信用金庫
- 横浜銀行
- スルガ銀行
- 小田原第一信用組合
- **問い合わせ** 商工課 ☎331511

中小企業退職金共済掛金を補助

市は、中小企業で働く方の雇用の安定や福祉の向上を図るた

めに、中小企業退職金共済または特定退職金共済に加入している事業主に、共済掛金の一部を補助しています。

補助交付の期間は、共済に加入した月から3年間です。次の条件に当てはまる事業主は忘れずに申し込みをしてください。

なお、小規模企業共済制度はこの制度の対象になりません。

- **補助の対象**
 - ① 市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者（従業員が100人以下の法人と個人）
 - ② 従業員のために12月31日現在中小企業退職金共済事業団または商工会議所の退職金共済制度に加入している事業主
 - ③ 平成4年2月以降に共済制度に加入した方（補助金の交付期間は加入した月から3年間）
 - ④ 市税を完納している方

* 今回の受付対象は7年1月から7年12月の12か月分です。

- **補助内容** 共済掛金の20%以下を補助します。補助の対象となる掛金の限度額は、従業員1人1か月4000円です。ただし、加入年月日が平成7年3月以前の場合は3000円が補助対象限度額になります。

- ① 従業員が20人以下の掛金の30%
- ② 従業員が21人～100人の掛金の20%

- **申し込み・問い合わせ** 2月20日(火)～3月11日(月)に商工課 ☎3315113へ。

売掛金回収の法律実務講座

企業倒産が増えている現在、債権の保全・回収が重大な経営

問題になってきています。そこで、売掛金回収の法律実務を分かりやすく解説します。

- **日時** 2月28日(水)午後1時30分～3時30分
- **会場** 中央公民館2階大会議室
- **講師** 国士館大学法学部教授・大矢息生さん
- **受講料** 教本代1300円
- **定員** 申し込み先着順100人

- **申し込み・問い合わせ** 事前申し込みが必要。詳しくは、商工会議所 ☎1811へ。

姉妹都市今市市と相互援助協定に調印



小澤小田原市長(左)、福田今市市長(右)

2月5日(月)、小田原市役所で今市、小田原の両市長が「災害時における相互援助に関する協定書」に調印しました。

今回の協定は、阪神・淡路大震災の教訓を生かし、お互いに総力をあげて援助協力に取り組もうとするものです。

協定の主な内容は、①食糧、飲料水、生活必需品、資機材の提供

②被災者を一時収容する施設の提供

③職員の派遣などです。今市市と小田原市は、江戸時代に多くの農村の復興を手がけた二宮尊徳の生誕と終焉の地という縁から、昭和55年12月に姉妹都市提携を結び、以来、「北條五代祭り」や「日光杉並木まつり」へお互いに参加をするなど、さまざまな交流を続けてきました。

市議会3月定例会の予定

- 3月定例会は、2月26日から3月28日まで開かれる予定です。主な会議は次のとおりです。
- 2月26日(月) 本会議 (施政方針演説・提出議案の説明など)
 - 3月4日(月) 本会議 (各会派代表質問)
 - 3月5日(火) 本会議 (各会派代表質問)
 - 3月6日(水) 本会議 (各会派代表質問)
 - 3月13日(水) 予算特別委員会 (一般会計・議会費～衛生費)
 - 3月14日(木) 予算特別委員会 (一般会計・労働費～土木費)
 - 3月15日(金) 予算特別委員会 (一般会計・消防費～予備費)
 - 3月18日(月) 予算特別委員会 (11特別会計・2企業会計)
 - 3月22日(金) 予算特別委員会 (総括質疑など)
 - 3月28日(木) 本会議 (予算特別委員会審査結果報告)
- * 本会議・予算特別委員会は午前10時開会予定。
* 会議の日程・時間などは変更になることもあります。
* 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。(☎33-1761)

遊園地を再開

観覧車と飛行塔の取り壊し工事のため休園していた城址公園こども遊園地を再開します。

なお、観覧車と飛行塔の跡地は、お弁当広場の整備をします。お弁当広場の整備をします。お弁当広場の整備をします。



建築物防災週間

阪神・淡路大震災から1年が過ぎましたが、未だその傷跡は消え去りません。

皆さんの地震対策はいかがでしょうか。3月1日(金)から3月7日(木)までは建築物防災週間です。

この期間に市では、多くの人が利用する建物を対象に、災害時の避難路などの安全点検や、耐震改修の普及、啓発を行います。

建築物の防災についていつでも相談を受け付けていますので、ご利用ください。

- **問い合わせ** 建築指導課 ☎4244、4425

春の火災予防運動

3月1日～3月7日まで 昨年の出火原因の主なもの「放火(疑いを含む)」「こんろ(てんぷら油を含む)」「火あそび」でした。日ごろから私たちが一人ひとりが火の取り扱いに十分注意しましょう。

火災の情報を知りたいときは「テレフォンサービス」をご利用ください。

☎4700119(一般の通話はできません)

- **問い合わせ** 予防課 ☎4244、4425

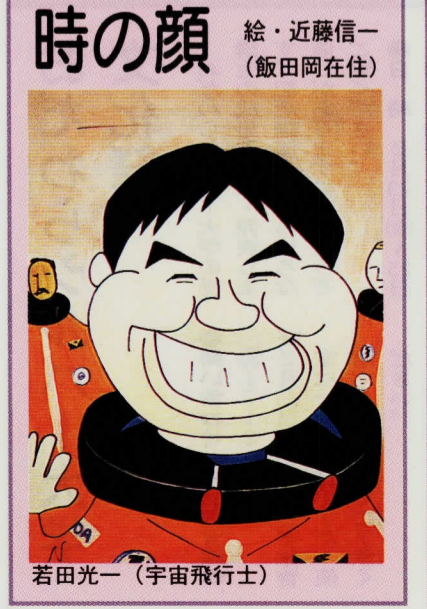
市長随想 珠玉の名品

文 小澤良明

市長としての大仕事の一つに予算編成がある。その最終段階として「理事者査定」という私の出番がある。財政課が大ナタを振り、苦勞の末、絞り出した幾許かの残り財源を、市長が直接各部、各課の復活要求を聴取し、プラスしたり、補正したりしながら、新年度予算の全体像を作り上げるのである。この理事者査定なる一連の作業が、私にとって非常にハードなのである。年末から2月中旬まで連日連夜にわたる恒例の年中行事を始めとする激務のピークに、朝から夕方まで1週間ほどビッチリこの日程が入り込む。

い部屋に、各部の幹部職員が入れ替り立ち替り入り、予算の復活を要求し、その正当性を主張する。職務の遂行に情熱を燃やし、必死な職員達の真摯な様子に接すると、財政低迷下での要求に満足に出来ない、己の腑甲斐無さに、この時ほどみじめで悔しい思いをする時はない。心身共にハードでストレスがたまる所である。

しかし、1週間の詰詰めは、私にとって辛い苦しいことばかりではない。厳しい質疑や、ふと訪れる空き時間の雑談の中から、幹部職員間や私との一体感が醸成されたり、市長としての私の考え方や発想への理解がより徹底されるということもある。また、半年近くわたる予算編成の長丁場での職員の苦勞や、現場の生の声を直接見聞きすると、何故かとても心が和み、さわやかな充足感を覚えたりする。市民の悲鳴や熱い期待をしっかりと受け止め、予算を通してまちづくりの展望を着実に切り拓こうという彼等の姿勢に感銘を受けるからであろうか。厳しい、しかし充実した1週間である。こうして今年もまた、市民の評価は別として、私にとっての「珠玉の名品」が誕生するのである。



若田光一(宇宙飛行士)

きらめく 城下町づくり



市では、「活性化推進」「高齢化社会対策」とを引き続き重要政策課題として掲げ、さまざまな事業に取り組んでいます。だれもが暮らしやすく、働きやすく、いろいろなところからたくさんの方が集まってくるような活気のあるまちづくりや、本格的な高齢化社会を迎え、安心して子供を育てたり、お年寄りが健康で心豊かな生活が送れるようなまちづくりを進めています。

★お城の広場が変わります！
―天守閣入場券売場の改築―
天守閣の入場券売場が、4月から、本丸広場の売店と天守閣の中へ移ります。
―本丸広場トイレの改修―
身体障害者用のトイレが新しく作られます。
―本丸広場動物ゾーンの模様替え―
ライオンとサルなどが住んでいるエリアを舗装します。歩きやすい明るい空間が出来上がります。



★『小田原ちようちん』を作ってみませんか
―小田原ちようちん製作体験事業―

「おさるのかごや」の童話で知られる『小田原ちようちん』。江戸時代に小田原の住人甚左エ門が、箱根の山越えをする旅人のために作ったのが起源といわれています。
この小田原の名物『小田原ちようちん』をPRし長く伝えていこうと、小田原ちようちん保存会とボランティアの方に講師になっていただき、ちようちん

通して、高齢者と子供たちの交流が生まれています。
★思いやりでまちづくり
―小さな親切運動―
人と人が関わりあつて暮らすことが減ってきていますが、

活性化推進事業



地域に関わりあいのある人たちが、いろいろな場面でいきいきと働き、さまざまな生活をし、笑顔いっぱいであふれる、そんな、躍動感あふれる、キラキラ輝くまちをめざした事業です。

9227

製作の講習会を開いています。材料費は1000円程度、製作時間は1時間とあつて、多くの方が参加しています。今年も夏ごろに開催予定。あなたもオリジナルの『小田原ちようちん』づくりに挑戦してみませんか。

小田原ちようちん三つの徳
①妖怪にあわない
・大雄山最乗寺の霊木をまげし(ふたと底になる部分)に使っている。
②携帯に便利
・折りたたむと懐中に入る。
③壊れにくい
・竹ヒゴが四角形に削られていて糊付け面が多いので、耐久性に富んでいる。



★商店も頑張っています

ストリートパフォーマンスなど、多くの商店会が活性化のためにさまざまなイベントを行っています。今回は小田原駅前おしゃれ横丁商店会が「ソルノック木管五重奏団」によるコンサ

★赤ちゃんって、やわらかいね
―子育て体験学習―
8月に、中学生を対象に小田原保健所の「思春期セミナー」とタイアップして、お医者さんの

―トを開きます。―
●日時 3月6日(水)午後2時
●会場 中央公民館ホール
●入場料 無料
●申し込み 2月28日(水)までに電話で、商工課 ☎331511、おしゃれ横丁商店会 ☎27703



★ご存じですか？

港の朝市
毎週土曜日の朝、小田原漁港で朝市が開かれているのをご存じですか。朝一番にとれた魚や野菜、つぶよりの商品が店頭を飾っています。あなたも早起きをして、旬の味を食してみませんか。
小田原漁港は早川駅下車、徒歩3分。午前8時から(鮮魚は9時から)11時まで。
●問い合わせ 水産海浜課 ☎22

★めだかの学校
童話「めだかの学校」の生まれた萩窪川に、めだかの住む小川の整備を平成6年から進めています。5月にはめだかを放流し、めだかの学校が開校する予



★利用しましたか？
フラワーショップと
カフェテラス

―小田原フラワーガーデン活用事業―
平成7年4月にオープンした小田原フラワーガーデン。トロピカルドームの一角にはフラワーショップとカフェテラスがあります。花や緑に囲まれた空間で、お茶を飲みながら、楽しいひとときを過ごしてみませんか。
フラワーショップ店長



澤田貞子さん
季節の花を割安なお値段で販売しています。花のことなら、遠慮なく私たちに相談してください。
☎342150

●問い合わせ 二つの課題に
政策調整室 ☎331306へ

ワーづくりを伝授するなどの交流事業もありました。今年も10月中旬ごろ、いそぎと保健センターで開かれる予定です。

おだわらシルバークラス 文化祭

おだわらシルバークラスの受講生の成果を展示・発表します。記念講演会やいろいろな催しがありますので、どうぞご覧ください。
●日時 2月23日(金)25日(日)午前10時午後4時
●会場 生きがいふれあいセンターいそぎ
●内容 受講生学習作品(水墨画ほか)、個人趣味作品、実技発表(手品・手作り絵本ほか)
文化祭記念講演会
「笑いと人生」
●日時 2月25日(日)午後2時30分
●会場 いそぎ2階体育室
●講師 三遊亭円歌さん(落語家)
●申し込み 社会教育課に電話で。

	23日(金)		24日(土)		25日(日)	
	第1~4講習室	体育室	第1~4講習室	体育室	第1~4講習室	体育室
10:00	作品展示	矢作幼稚園児を交えた発表	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示
12:00	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示
14:00	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示
16:00	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示	作品展示

第44回市民劇場 天使のうたごえ ウィーン少年合唱団

この公演は「小田原市ふるさと文化基金」から生じる利子を活用して開きます。
●日時 5月5日(日)午後2時開演
●会場 市民会館大ホール
●入場料 S席3500円、A席2500円、B席1500円(全席指定)
●問い合わせ 市民会館 ☎7146





あなたのまちでも
ふれあいを

―三世交代交流事業の充実―
少なくなってきた世代を越えて
の交流を地域で行っていたため、
類似公民館長の方々を対象に
した研修会を6月に開きました。
各地域では、わら細工や
紙細工、おだんごづくりなどを



の助け合いやボランティアが必
要となっています。「人に対して
親切にする心」を育み、明るく
住みやすいまちづくりを進める
ため、市内の小・中学生から「小
さな親切運動」ポスターを募集
しました。この結果、最優秀賞
には、小学生の部 安藤菜美さ
ん（酒匂小4年）と中学生の部
陌間愛子さん（白鷺中3年）の
作品が選ばれました。



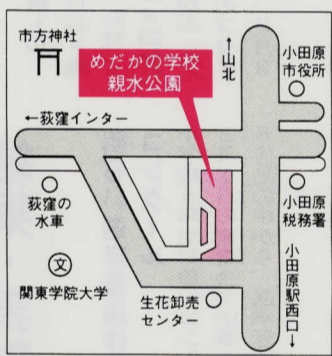
ポスターコンクール最優秀
作品（小学生の部）
酒匂小学校4年
安藤菜美さん

加して赤ちゃんとふれあう「子
育て体験学習」を行いました。
参加した中学生は、赤ちゃんを
抱くのが初めてという生徒がほ
とんど。最初は、緊張気味でし
たが、お母さん方のアドバイス
や赤ちゃんの可愛らしさもあつ
て、和やかな雰囲気の中に体験
を終えました。



みなで参加を

―イベントへの出店・いきいき
ふれあい―
10月には、恒例のふれあいけ
んこうフェスティバルが行われ
ました。この中で、生きがいふ
れあいセンターいそしぎなどで
活動している陶芸同好会と、鎌
倉彫同好会が手作り品のバザー
を開きました。また、高齢者が
子供に竹トンボやペーパーフラ



あなたもまちの案内人

―シルバークラフト事業―
小田原の観光案内に、ボラン
ティアとして一役買っていただ
く予定のシルバークラフト大学「歴史観
光学科」の皆さん。着々と勉強
を進めており、第一回生が、シ
ルバークラフトとしてまちにデビ
ューするのは9年4月の予定。



高齢化
社会
対策



急激な少子化・高齢化が進む中で、
地域社会も大きく変わっています。
子供も、大人も、そしてお年寄りも、
だれもが健康で潤いのある生活を安
心して送れる、そんなまちをつくる
ための事業です。

北條早雲小田原城入城五百年

小田原合戦

豊臣秀吉は、天正十三年（一
五八五）に関白に任官し、翌年、
四国征伐、翌々十五年には九州
征伐を行って、西国をほぼ平定
した。残りは関東・東北である。
そこで同年暮れ、秀吉は、「関
東・奥国惣無事令」という命
令を出している。これは、関白
としての立場から、関東と奥両
国（陸奥国・出羽国）における
大名同士の戦いを停止させたも
のである。つまり、「以後、大名
同士の領土の取り合いなどがあ
れば、関白として征伐する」と
いうわけである。

そして、翌十六年（一五八八）
四月、秀吉は後陽成天皇を自分

の城である聚楽第に招き、全国
の諸大名にも列席を命じた。こ
のとき、上洛したくないかが、
秀吉に臣従するかしないかの踏
み絵となつたのである。
この聚楽第行幸に、氏政・氏
直父子は列席しなかった。ここ
で、秀吉の次のターゲットが後
北條氏に絞られたのである。
そうこうするうちに、秀吉に
小田原征伐の口実を与える事件
が勃発した。天正十七年（一五
八九）十月、上野国（群馬県）の
沼田城代をつとめていた猪俣範
直が、近くの名胡桃城を奪って
しまったのである。秀吉は、こ
れをさきに出した「関東・奥両
国惣無事令」違反としてとらえ、
ついに十一月二十四日付で宣戦



布告状をしたためている。
後北條氏側では、早くからこ
の日の来ることを想定し、小田
原城やその他支城の修築などを
行っていた。小田原城の、城と
城下町を全部包みこんだ惣構
すなわち、大外郭ができたのも
このころである。また、武器、
兵糧、弾薬などの準備も進めら

れ、文字通りの臨戦態勢に入っ
た。
氏政・氏直は村々の郷村の成
人男子にも武装を命じ、後北條
氏領国すべてでおおよそ五万六〇
〇〇ほどの兵が動員された。こ
の数字は、一戦国大名の動員数
としては実に驚異的であった。
しかし、秀吉の動員兵力はそれ
をはるかに上まわり、二十一万
ないし二十二万といわれる大軍
だった。

しかも、量だけでなく、兵の
質も違っていた。後北條軍は、
農民が主力だったのに、秀吉の
方は、すでに兵農分離が済み、
專業武士が主力だったのである。
この大軍を前にして、氏政・
氏直は小田原城に籠城する戦法
をとり、文字通りの臨戦態勢に入
った。氏政が、
かつて、上杉謙信及び武田信玄
の大軍を、小田原城に籠城して
勝つた経験を持っていたからで
ある。
秀吉は、小田原全体を見下ろ
せる笠懸山（かさかけ）の城として一
つの城を築かせ、そこを本陣とし
た。これがいわゆる石垣山一夜
城である。
小田原城包囲の戦いは天正十
八年（一五九〇）四月三日から
始まり、結局、七月五日、氏直は
開城して降伏した。戦国大名後
北條氏の滅亡ということになる。
秀吉は、氏政・氏照兄弟、そ
れに老臣大道寺政繁、松田憲秀
に切腹を命じ、氏直は高野山に
追放された。

花と緑がいっぱい
洋ラン展示会



最近、普及しつつある洋ラ
ン類を、市内洋ラン愛好家や
生産者の皆さんのご協力で、
展示します。
●日時 3月6日(水)〜10日
(日)午前9時30分〜午後4時
●場所 フラワーガーデン
内 花と緑の文化センター
●問い合わせ フラワーガー
デン ☎ 342814

小田原・箱根の木製品が一堂に
ウツデイクラフトコンペ

木のぬくもり・なつかしき
に出会えるチャンス。
●日時 3月8日(金)〜10日
(日)午前9時〜午後5時（8
日は午前10時）
●場所 市民会館
●主な内容 小田原・箱根地
域のウツデイクラフトコン
ペ／木製品の展示・即売／
伝統工芸品の展示（木象嵌
・奇木・漆器・組木の美演）
／抽選コーナー／体験コー
ナー（こけしの彩描・組木
の組み立て・秘密箱に挑戦
）
●問い合わせ 商工課 ☎ 515



第5回観光セミナー

観光地としての小田原の魅
力を高めるため、みんなで考
えましょう。
●日時 2月28日(水)午後1
時30分〜4時30分
●会場 小田原商工会議所
1階大ホール（小田原市城
内1-21）
●内容
①「観光とホスピタリティ」
○講師 権代美重子さん
②「駅弁のすすめ」
○講師 林順信さん（旅
行ジャーナリスト）
●定員 200人（先着順）
●受講料 無料
●申し込み・問い合わせ 観
光協会 ☎ 50002
課 ☎ 1521

きらめき情報

人口 200,085人
世帯数 67,968世帯
(1月1日現在)

CITY INFORMATION

市民の皆さんからの情報も掲載しています。
問い合わせ 広報広聴課 ☎33-1261

お知らせ

夜勤が午前0時〜8時30分(応相談)。問い合わせ▽病院総務課 ☎33-175 内線604

不動産取引知識説明会

不動産取引に必要な基本的知識の説明と具体的な相談。3月7日(木)午後1時〜4時30分。中央公民館大会議室。無料。問い合わせ▽市民相談室 ☎33-1383

下水道への接続を

公共下水道の整備された地域の家庭は、早めに接続工事を。工事手続きや費用の相談は、市公認業者へ。問い合わせ▽下水道総務課 ☎33-1614

募集

市立病院臨時職員

看護婦・准看護婦、薬剤師、臨床検査技師。勤務時間は午前8時30分〜午後5時、看護婦の夜間勤務専門(病棟)は、準夜勤が午後4時〜午前0時30分、深夜勤務が午前0時〜午後4時。面接は2月26日(日)。

社会福祉センター入浴施設の利用中止

社会福祉センター3階の入浴施設は、ボイラー故障のため現在利用できません。再開は4月初旬の予定です。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、今しばらくお待ちください。

問い合わせ 社会福祉センター ☎33-2225

施。ユニホーム貸与。会場までバス送迎あり。申し込み▽障害福祉課 ☎33-1467 (3月6日(水)まで)

6462。問い合わせ▽ぶどうの会・鈴木 ☎33-692

日(日)おぼけうらんど(アニメ25分)。さようならカバくん(アニメ25分)。3月10日(日)三丁目物語春「うちのタマ知りませんか？」(アニメ25分)こぎつねコンとこだぬきボン(アニメ21分)。

会賞と明るい選挙推進協議会賞に各1点、優秀賞18点、佳作30点が決定。入選作品は2月23日(金)まで市役所2階ロビーに展示。選挙管理委員会賞山室あゆみさん(富水小)、明るい選挙推進協議会賞鈴木友香利さん(三の丸小)。問い合わせ▽選挙管理委員会 ☎33-1741

小田原の自然再発見 (6) クスサン

雑木林の近くなどで時々見かける大型の蛾「クスサン」です。千代小学校の子供が登校中に見つけました。子供の手と比べると大きさがよく分かります。このクスサンのまゆは、粗い網の目でできていて、中のさなぎも透けて見えるので、別名「スカシダワラ」とも言われています。(教育研究所研究員 渡辺建雄)



マロニエでフィットネス エアロビクスやストレッチで、健康増進と交流を。2月29日(木)から毎週木曜日に川東タウンセンターマロニエで。午前10時〜11時30分。月会費1000円。問い合わせ▽フィットネスサークルボディ・川口 ☎42-4643

大正琴の教室 川東タウンセンターマロニエで3月7日(木)から毎月第1・3木曜日の午後1時30分〜3時30分に開催。会費月3500円。問い合わせ▽琴名流小田原地区友の会・夏目 ☎47-3894

歩け歩きの会〜久野・フラワーガーデン・10km 3月10日(日)(雨天中止)。午前9時小田原駅東口集合。参加料300円(交通費別)。弁当持参。問い合わせ▽歩け歩きの会・山崎 ☎23-2393

市駅伝競走大会 1月14日(日)実施。7区間33.8km。20地区が参加。以下敬称略。「順位」優勝▽桜井体育振興会(1時間52分47秒)、2位▽東富水体育振興会(1時間55分16秒)、3位▽若子地区体育振興会(1時間56分08秒)、4位▽富水体育振興会、5位▽三川体育協会、6位▽豊川体育協会。「区間賞」第1区(5km)初瀬川正利(桜井)15分26秒、第2区(3.1km)後藤珠記(桜井)10分58秒、第3区(4.3km)福澤裕(富水)14分10秒、第4区(3.8km)鷺見信二郎(桜井)12分26秒、第5区(6.6km)安池一公(下曽我)20分53秒、第6区(5.9km)西原講平(三川)18分50秒(区間新)、第7区(5.1km)立木一久(富水)17分38秒。「永年出場表彰者」連続30年▽小泉道則(上府中)、同10年▽杉山実(十字)、武井博員(豊川)、通算10年▽川口晃一郎(若子)、長谷川輝之(下曽我)、同5年▽由井規子(酒匂)。問い合わせ▽体育課 ☎33-1733

臨時給食調理員

橋学校給食共同調理場と豊川学校給食共同調理場の調理員各1人。調理と食器の洗浄。勤務時間は午前8時30分〜午後3時。時給770円。45歳位まで。申し込み▽学校給食センター ☎36-7512 (3月11日(月)まで)

ガールスカウト団員

2月2回、保健センターや新田公民館に集い、ボランテア、料理、手芸などの活動。月1万2000円程度。問い合わせ▽ガールスカウト神奈川第87団・吉川 ☎42-134

県身体障害者スポーツ大会(陸上)

5月12日(日)(予備日26日(日))。平塚競技場(平塚市)。16歳以上で身体障害者手帳を持ち運動制限のない方。競技は障害別に実施。

ポプリミニミニコンサート

出演は二期会ソプラノ会員の菊地貴子さん。曲目はカンツォーネ、オペレッタほか。3月3日(日)午後2時開演。会場はル・ラフィア(箱根口交差点そば) ☎22-

省資源・省エネ講演会

テーマは「省エネと環境問題」と「自動車のNOx対策」。2月22日(木)午後1時30分。中央公民館ホール。講師は、日本エネルギー経済研究所の清水良二さんと県環境部大気保全課の中島英男さん。無料。問い合わせ▽環境総務課 ☎33-1471

もよおし

中央公民館よいこ名作劇場 3月9日(土)、中央公民館視聴覚室。無料。先着70人。①午前10時〜11時30分②11時10分〜12時10分③午後2時〜3時30分④私のあしながおじさん(アニメ)母さんは歌ったよ(劇映画)。上映前に絵本の読み聞かせ(出演▽図書ボランティアてんととうむし)。問い合わせ▽中央公民館 ☎35-3000

子供の行事

図書館こども映画会 午後1時開演。1時30分上映。入場無料。問い合わせ▽かもめ図書館 ☎49-7800

結果・表彰

明るい選挙書道作品コンクール 小学校5年生対象のコンクール。2月1日の審査会で応募1118作品の中から、選挙管理委員

明るい選挙書道作品コンクール

2月1日の審査会で応募1118作品の中から、選挙管理委員

2月1日の審査会で応募1118作品の中から、選挙管理委員



市駅伝競走大会

1月14日(日)実施。7区間33.8km。20地区が参加。以下敬称略。「順位」優勝▽桜井体育振興会(1時間52分47秒)、2位▽東富水体育振興会(1時間55分16秒)、3位▽若子地区体育振興会(1時間56分08秒)、4位▽富水体育振興会、5位▽三川体育協会、6位▽豊川体育協会。「区間賞」第1区(5km)初瀬川正利(桜井)15分26秒、第2区(3.1km)後藤珠記(桜井)10分58秒、第3区(4.3km)福澤裕(富水)14分10秒、第4区(3.8km)鷺見信二郎(桜井)12分26秒、第5区(6.6km)安池一公(下曽我)20分53秒、第6区(5.9km)西原講平(三川)18分50秒(区間新)、第7区(5.1km)立木一久(富水)17分38秒。「永年出場表彰者」連続30年▽小泉道則(上府中)、同10年▽杉山実(十字)、武井博員(豊川)、通算10年▽川口晃一郎(若子)、長谷川輝之(下曽我)、同5年▽由井規子(酒匂)。問い合わせ▽体育課 ☎33-1733

ルから送られた「無重力」の映像に、禅に通じる自由自在の境地を感じたという。何一つ違和感のない自然に無心で向き合うことが、脳神経を刺激し、夢を形に変えていく。それがインスピレーションだ。

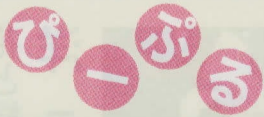
「好きなことを職業にできて本当に幸せ」と、来し方を振り返る。「いつも願っているんです。神様、元気な体をください。夢を描きまくりますからってね」。

明治34年生まれ、94歳。坂本繁二郎に師事。昭和3年、洋画家の故井上三綱さんと結婚。図画教諭時代から現在まで国内外で60回の個展を開く。昭和60年、文部大臣賞受賞。現在、創元会会員、西湘美術協会会員。幼児画の指導にも当たっている。

横浜のシルク貿易商の娘は、幼い時から「ハイカラさん」を自負していたという。快活な身のこなしと機知に富んだ話しぶりが、往時を彷彿させる。

70年の画業を通じてつかんだという「画道の神髄」は、「科学の絶頂」。「科学の絶頂は哲学的な高みへつながる。それを志す精神は、宇宙、自然、肉体、技術と共に在るの。科学に夢を託すことが私の芸術ね」と熱っぽく語るその口からは、歴史、古典から数学や物理学まで、さまざまな話が次々に飛び出す。

今抱いている夢は、「無」の世界を描くこと。スペースシャ



芸術文化の発展に尽くし 市民功労賞を受賞

井上正子さん

(酒匂在住)

けんこうコーナー

●問い合わせ・申し込み…
保健センター ☎47-0820



〒256 小田原市酒匂2丁目32番16号
交通案内
●鴨宮駅南口下車徒歩15分
●箱根登山バス
(小田原駅～国府津駅)「酒匂中学」下車5分
(小田原駅～鴨宮～国府津駅)「保健センター入口」下車3分

●**献血** 582
献血は、みなさんの善意によって支えられています。ご協力をお願いします。
午前10時～正午、午後1時～午後3時

日程	場所
2月 20日(火)	小田原駅東口
3月 2日(土)	下曾我公民館
3月 15日(金)	早峰ストア螢田店
3月 29日(金)	市農協下中支店

●成人病予防

40歳以上の方に、基本健康診査、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診の「受診券」をお届けしてあります。職場などで健康診断を受けていない方は受診してください。受診券が届かなかった方は、保健センターにご連絡ください。

基本健康診査・がん施設検診

- 対象 40歳以上
- 場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関
- 持ち物 受診券、保険証、医療受給者証(高齢者の方)

●もよおし

○受診料 基本健康診査 無料
(精密診査を行ったときは1000円)、肺がん検診 1100円(喀痰検査を行ったときは2000円)、大腸がん検診 1600円、子宮がん検診 1000円、子宮体部がん検診(問診で医師が必要と認めたら) 1700円、乳がん検診 4000円

30歳代の婦人がん検診

○対象 30歳以上の女性
○場所 保健センター
○持ち物 母子健康手帳
○妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦(妊娠前期・後期の2グループ制)
○日時 3月28日(木)午後1時20分～2時

●すこやかノート

原因不明とはいえ、本態性高血圧の要因としては、①遺伝、②環境(食塩のとり過ぎ、ストレス、運動不足、肥満など)の2つが考えられています。高血圧を放っておくと、脳出血、心不全、心筋こうそくといった合併症を引き起こす場合があります。

●冬と高血圧

冬に塩分を多くとるのは、寒くなるとエネルギーを体に蓄えようとする自然の働きによって、アルコールや食事の量が増えるためと思われまふ。冬の日常生活の注意点

- ①室内の温度を快適な状態に保ち、外出時には気温にあつた適切な服装で、急激な温度差を避けまふ。
- ②飲み過ぎや食べ過ぎに注意して、塩分やエネルギーの摂取を制限まふ。
- ③寒い時期は運動不足になりがちですが、適度な運動を心がけまふ。
- ④規則正しい生活を心がけ、十分な睡眠と休養で体調を整えておまふ。
- ⑤家庭用の血圧計などで自分の血圧変動を測っておまふ。また、ふだん血圧の薬を飲んでいる人は自分で判断せず、適切な量を定期的に服用まふ。

●予防接種

・接種前に、保健センターや医療機関にある冊子「予防接種と子供の健康」をご覧ください。
・母子健康手帳をお持ちください。体温は、接種会場にある体温計で測ります。
※個別接種の取扱医療機関は「健康カレンダー」をご覧ください。

接種名	対象	お勧めする年齢	備考
ツベルクリン反応とBCG	0か月～3歳11か月児	3～12か月	3月5日(火)ツベルクリン反応検査 3月7日(木)判定とBCG 時間は13:30-14:30会場は保健センター
DPT混合1期	3か月～7歳5か月児	初回=3-12か月 追加=18-30か月	初回=3-8週間隔で3回 追加=初回終了後、12-18か月の間に1回
DT混合2期	11-12歳児	11歳	1回
麻疹(はしか)	12か月～7歳5か月児	12-24か月	1回
風しん	12か月～7歳5か月児 12-15歳児	①12-36か月 ②6歳 ③13-14歳	①-③のいずれか1回(以前に風しんやMMRの予防接種を受けていない方が対象)(幼児は麻疹接種後に/中学生は男女とも接種可)
日本脳炎	1期 6か月～7歳5か月児 2期 9-12歳児 3期 14-15歳児	初回=3歳 追加=4歳 9歳 14歳	初回=1-4週間隔で2回 追加=初回終了後、約1年後に1回 1回 1回

●乳幼児健診 3月

持ちもの：母子健康手帳、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ
*1人目のお子さんが健診を受けるとき、集団指導がありますので受付開始時刻までにお集まりください。
*3か月児・3歳児健診を受けるとき、母子健康手帳の診査票に必要事項を書いてください。
*1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診があります。また、3歳児健診には尿検査もあります。

健診名(生まれ年月)	会場時間	生まれた日	実施日
3か月児(7年11月生まれ)	小田原保健所 13:00-14:00	1-10 7日	11-20 14日 21-31 28日
7か月児(7年7月生まれ)	保健センター 13:00-14:00	1-10 6日	11-20 12日 21-31 19日
1歳6か月児(6年8月生まれ)	保健センター 13:00-14:00	1-7 1日	8-15 8日 16-23 15日 24-31 22日
3歳児(5年2月生まれ)	小田原保健所 13:00-14:00	1-10 5日	11-20 12日 21-31 19日

●休日診療カレンダー

場所 保健センター内
受付 午前9時30分～11時30分(3月は9時～)
午後1時～3時30分
健康保険証をお忘れなく!

月	日	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
2月	18日(日)	○	○	○	○	○
2月	25日(日)	○	○	○	○	○
3月	3日(日)	○	○	○	○	○
3月	10日(日)	○	○	○	○	○
3月	17日(日)	○	○	○	○	○
3月	20日(水)	○	○	○	○	○
3月	24日(日)	○	○	○	○	○
3月	31日(日)	○	○	○	○	○

●教員海外研修視察記④

城北中学校教諭 重田明夫
ミッドハイスクール(日本の中3と高1)を訪ねた。各教室廊下は清潔で、壁には「喫煙麻薬はやめよう」の掲示物などもある。生徒は思い思いの服装をしているが、華美ではない。ピアスをしたポニーテールの女生徒が、すれ違いざま「ハイ」と言って軽く右手をあげる。あわててタイミングの悪いあいさつを返した。

6週間かけて練習したという弦楽器によるオーケストラを聞く。コンダクターである教師に集中する50人の目。タクトが降り下ろされると同時に、弓を持つ手が一斉に動き出す。タクトに合わせて、それぞれの手が滑らかに、そして小刻みに動きながら、絶妙なハーモニーを奏でる。ついでが動き出してしまふディズニのメロディに、しばし時を忘れた。



インディアン文化伝承のクラブではインディアンの父親(左端)が指導

○対象 外国人登録者(日本語の分からない方はなるべく通訳のできる方と一緒に)
○日時 2月26日(月)・3月11日(月)、午前9時～10時30分に受け付け
●**新生児訪問指導員・訪問看護婦募集**
○日時 3月7日(木)・21日(木)、午前9時～10時30分
○持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ
●**歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談(電話予約制)**
○日時 3月1日(金)午前9時～11時
○場所 生きがいふれあいセンター1号室

○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 3月4日(月)・13日(水)・21日(木)・25日(月)、午後1時20分～4時
○場所 保健センター
○持ち物 母子健康手帳、体操のできる服装
●**すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)**
○内容と日程 離乳食講習会(調理実習と試食) 3月14日(木)午前10時～午後1時、講義(子育ての秘訣)と親子でできる体操 3月19日(火)午前10時～正午
○対象 3～5か月児
○場所 保健センター

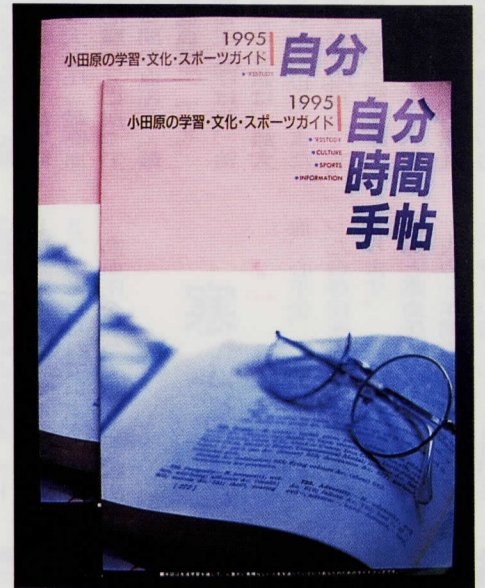
○対象 外国人登録者(日本語の分からない方はなるべく通訳のできる方と一緒に)
○日時 2月26日(月)・3月11日(月)、午前9時～10時30分に受け付け
●**新生児訪問指導員・訪問看護婦募集**
○日時 3月7日(木)・21日(木)、午前9時～10時30分
○持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ
●**歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談(電話予約制)**
○日時 3月1日(金)午前9時～11時
○場所 生きがいふれあいセンター1号室

○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 3月4日(月)・13日(水)・21日(木)・25日(月)、午後1時20分～4時
○場所 保健センター
○持ち物 母子健康手帳、体操のできる服装
●**すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)**
○内容と日程 離乳食講習会(調理実習と試食) 3月14日(木)午前10時～午後1時、講義(子育ての秘訣)と親子でできる体操 3月19日(火)午前10時～正午
○対象 3～5か月児
○場所 保健センター

○日時 3月28日(木)午後1時20分～2時
○場所 保健センター
○持ち物 母子健康手帳
○妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦(妊娠前期・後期の2グループ制)
○日時 3月28日(木)午後1時20分～2時

学習文化スポーツガイド

「自分時間手帖」の情報募集



小田原北條五代祭り
武者行列に参加し
ませんか

城下町小田原の最大のイベントで、あなたも戦国時代にタイムスリップしてみませんか。

●期日 5月3日(祝)

●募集人員 男女各30人(定員になり次第締め切り)

●役柄 男子 槍持・旗持・足軽侍など

●女子 女武者隊を特別編成

●応募資格 16歳以上で行列に参加できる健康な方

※主催者が用意する衣装を着ていただきます。

●参加料 1人3000円(衣装代の一部を負担。なお、参加された方には、もれなく記念品を差し上げます。)

●申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を書き、参加料を添えて観光協会へ申し込みを。

※郵送するときは、現金書留でお送りください。

●申込期限 3月29日(金)

●申し込み 観光協会 ☎25002 (〒250小田原市城内1-21小田原商工会館内)

みんなで加入・交通共済
交通災害共済制度のお知らせ



現在の車社会では、あなたや家族の方がいくらルールを守っていても、交通事故の災いがいつふりかかってくるかわかりません。

市では、万一交通事故にあつてがをした時に、市民の皆さんがお互いに助け合う制度として、交通災害共済制度を設けています。制度の概要は次のとおりです。

●見舞金請求の対象となる事故 国内で起きた自動車・原動機付自転車・自転車などの交通事故で、医師などによる治療が1週間以上あったとき。なお、自転車での単独転倒でも交通事故になります。このときも、まず、警察に届け出てください。

●加入申込方法 市民生活課(市役所2階、支所・連絡所)いつでも加入できます。なお、2・3月の更新時には各自治会で、平成8年度分の加入をとりまとめます。

●共済期間 毎年4月1日～翌年3月31日(4月2日以降に加入のときは、掛金を納めた日からその日の属する年度末までの年度切り替え)

●加入申込方法 市民生活課(市役所2階、支所・連絡所)いつでも加入できます。なお、2・3月の更新時には各自治会で、平成8年度分の加入をとりまとめます。

●共済期間 毎年4月1日～翌年3月31日(4月2日以降に加入のときは、掛金を納めた日からその日の属する年度末までの年度切り替え)

●加入申込方法 市民生活課(市役所2階、支所・連絡所)いつでも加入できます。なお、2・3月の更新時には各自治会で、平成8年度分の加入をとりまとめます。

●加入申込方法 市民生活課(市役所2階、支所・連絡所)いつでも加入できます。なお、2・3月の更新時には各自治会で、平成8年度分の加入をとりまとめます。

皆さんの生涯学習活動を支援する情報誌「自分時間手帖」96年度版に掲載する情報を募集しています。皆さんのイキのよい情報をお寄せください。

●お寄せいただきたい情報

- サークル活動情報 学習・文化・スポーツ・ボランティア活動など、同じ目的に向かっている仲間を募集しているサークルの情報
- イベント情報 市民が参加することのできる96年度のイベントが、いつ、どこで、どのように行われるのか、教えて

ください。

○施設情報 学習施設や、スポーツ・レジャー施設など。会議室が貸し出せるところなどの情報などは、大歓迎です。

※詳しくは中央公民館や支所などの公共施設に備えてある応募用紙をご覧ください。なお、応募用紙の回収ボックスを中央公民館、かもめ図書館、生きがいふれあいセンターいそしぎに設けます。

●募集期間 3月29日(金)まで

●問い合わせ 社会教育課 ☎33-1712

郷土文化館の自然探求会
酒匂・小八幡地区の歴史と史跡をたずねて

酒匂・小八幡地区にある多くの神社や寺の歴史に触れながら、史跡などを訪ねます。

●期日 2月25日(日)(雨天中止)

●コース 鴨宮駅→酒匂神社→酒匂川河畔→法船寺→大見寺→上輩寺→酒匂浜公園→八幡神社(昼食)→一里塚→国府津駅

●集合 鴨宮駅に午前9時30分

●解散 国府津駅で午後3時ごろ(予定)

●講師 郷土文化館職員

●対象 小学4年生以上50人

●参加料 なし(交通費は自己負担)

●持ちもの 筆記用具、弁当、水筒、雨具類など

●申込方法 2月17日(土)から、直接または電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。

●申し込み 郷土文化館 ☎231377

男女共同社会を考える情報誌
「おだわらの風」第13号

2月15日(木)の新聞に折り込みます。

●特集 家の中の平等を考える

●問い合わせ 女性行政室 ☎33-1725

窓口コーナーが移ります

2月5日(月)にオープンした酒匂窓口コーナーと国府津窓口コーナーは、3月4日(月)から場所が変わります。

酒匂窓口コーナーは旧中央公民館酒匂分館和室を改修したところに、国府津窓口コーナーは国府津駅前駐輪場入口付近に建設される駅前ふらっとスポットに移ります。

国府津窓口コーナーは、名称も国府津駅前窓口コーナーに変わり、開設日時も下のようになります。

また、2つの窓口コーナーは3月4日以降市役所本庁とオンラインで結ばれ、住民票などの発行が早くなります。

●窓口コーナー取扱業務(証明・発行業務)

- ・住民票・戸籍の附票の写し
- ・戸籍・除籍謄抄本
- ・印鑑登録証明
- ・戸籍の受理証明
- ・戸籍の記載事項証明
- ・住民票の記載事項証明
- ・年金の現況証明
- ・身分証明
- ・住居表示の実施に係る証明
- ・市税及び国民健康保険料に係る証明
- ・妊娠届及び母子健康手帳

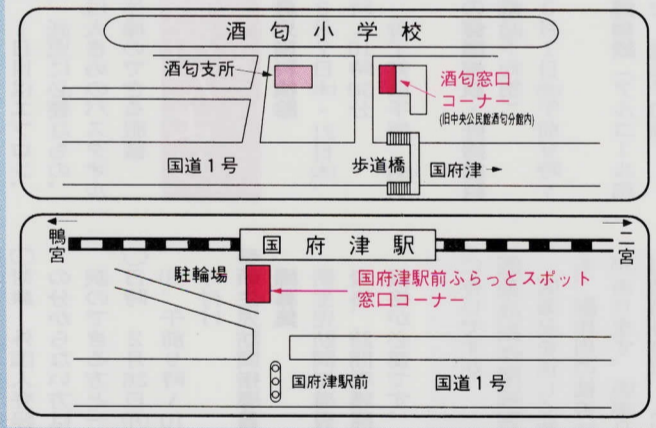
※今まで支所で取り扱っていた戸籍などの届出業務、税金・水道料金などの収納業務、国民健康保険・国民年金関連業務などは、窓口コーナーで取り扱えません。これらの業務は、マロニエ住民窓口で取り扱います。また、マロニエ住民窓口は2月5日から市役所本庁とオンラインで結ばれ、住民票などの発行が早くなりました。

●開設日時

- 酒匂窓口コーナー 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
- 国府津駅前窓口コーナー 月曜日～金曜日 午前7時30分～午後7時 / 土曜日 午前8時30分～正午

※平日の午前7時30分から8時30分までと午後5時から7時まで、そして、土曜日は予約分の証明書の交付と予約受け付けのみ

●問い合わせ 戸籍住民課 ☎33-1381 酒匂窓口コーナー ☎47-8575 国府津駅前窓口コーナー ☎47-2133



●共済見舞金

- ①死亡したとき 100万円
- ②医師の治療を要した傷害のとき
- ・治療期間1年以上 25万円
- ・治療期間6月以上 13万円
- ・治療期間3月以上 7万円
- ・治療期間1月以上 3万円
- ・治療期間1週間以上 2万円

●加入率 74.75%

●平成6年度の状況

- ①加入者数 14万9216人
- ②加入率 74.75%
- ③見舞金支給 11件890万円
- ④死亡による支給 632件 5773万3000円

●問い合わせ 市民生活課 ☎33-1851 ☎1300-1301